

攻めの健康経営、生産性向上、従業員定着促進 ワークエンゲージメント向上を促すオンラインサービス 「Q B Oプログラム」2025 年 1 月本格稼働

1 月 29 日よりマンスリーセミナー「ワークエンゲージメントと組織活性化」開催



QBOプログラム

働く人のポジティブモチベーションを引き出し
ワークエンゲージメントに溢れた組織を創ります

セルフアセスメント



自分の心の状態、自分自身の働き方を、映し出す検査

パーソナルプログラム



ナビゲーターとの一对一の面談

グループプログラム



学びとともに気づきに導くセミナーやサロン

ライブラリー



スキマ時間で気づき、学ぶ動画集



すべてのプログラムはオンラインで提供されます。

2025年**1月29日**より マンスリーセミナー開催

ワークエンゲージメントと組織活性化

オンライン開催 / 無料

株式会社 Q B O
ファウンダー
植田寿乃



株式会社 Q B O（本社：東京都港区、代表：田村俊和、ファウンダー植田寿乃）は、組織活性化、生産性向上、従業員定着を促す、法人向けオンラインサービス「Q B Oプログラム」2025 年 1 月より本格リリースします。Q B Oプログラムはファウンダー植田寿乃が 25 年間 300 社を超える企業・団体（上場企業、金融機関、自治体・公共団体、各種協会・団体、メディア）を対象に実施してきた、個のモチベーションを高め組織を活性化する研修・講演メニュー、アセスメントツールをオンラインプラットフォームに展開した構成で実績と信頼に裏付けられたサービスです。Q B Oプログラムは自身の心理状態を知る 6 種の「セルフアセスメント」、自分の成長を促す、キャリアカウンセリングやコーチングなどの「パーソナルプログラム(個人面談)」、互いに学ぶセミナー、仲間と出会うサロン「グループプログラム」、スキマ時間、通勤時間に気づきを得る「ライブラリー（動画集）」など多彩なプログラムで構成されています。1 月より定期的に Q B Oプログラム説明会を開催します。本格リリースを記念して、企業・組織で人材育成、組織活性化を担う方を対象に「ワークエンゲージメントと組織活性化～個のポジティブモチベーションを引き出し成長する会社へ」をテーマとした、Q B Oマンスリーセミナーを 1 月よりスタートします。

【Q B OセミナーURL】<https://qbo.co.jp/seminar>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社 Q B O 担当：森田 TEL：会社 03-6684-8609 MAIL：info@qbo.co.jp

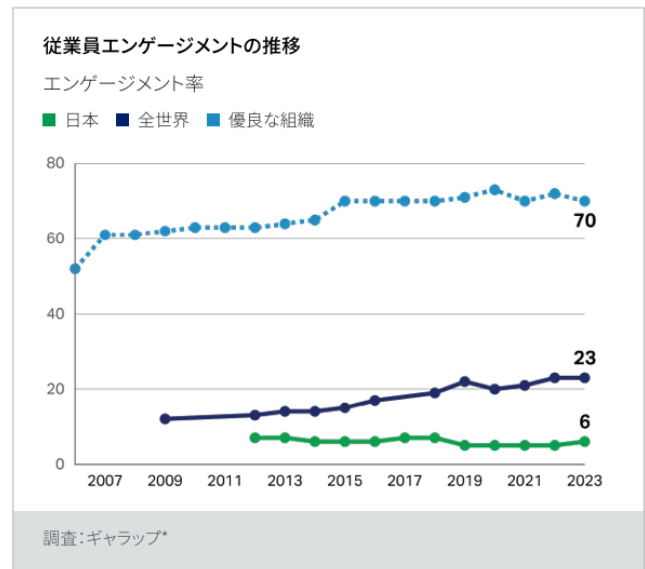
ワークエンゲージメントと生産性

米ギャラップ社 (<https://www.gallup.com/jp>) の「2024 年版 ギャラップ職場の従業員意識調査：日本の職場の現状」によれば、日本で仕事に対してエンゲージメントを持っている従業員はわずか 6%、香港（中華人民共和国特別行政区）（6%）、エジプト（6%）とともに世界で最も低い水準であり、東アジア平均（18%）や世界平均（23%）を大きく下回るとされています。

エンゲージメントスコアが低いとどのような影響が出るのでしょうか。モチベーションエンジニアリング研究所と、慶應義塾大学 大学院経営管理研究科／

ビジネス・スクール 岩本研究室の共同研究「エンゲージメントと企業業績」では、エンゲージメントスコア 1 ポイントの上昇につき、当期の営業利益率が 0.35% 上昇するとされています。

また、エンゲージメントスコアが低いと、事業の構造転換が進まない、離職者が増え優秀な人材を失うという指摘もされています。新入社員の定着が進まない、育休復帰後にモチベーションが上がらない、定年が近づきやる気が出ないなど企業が抱える多くの課題がエンゲージメントに起因します。



「働きがい」のための内発的動機づけ QBOプログラム

会社に対するエンゲージメントを高めるための外発的動機付け（報酬、評価、福利厚生）は短期の「満足感」を高めても長続きはしません。「継続的な働く上での充実感」「働きがい」こそが、ワークエンゲージメントであり、そこには内発的な動機付け（自分自身の内なる欲求）と、その維持が欠かせません。QBOプログラムはそれに必要な4つのメニューで構成されています。



自分のモチベーション、ストレス状態、キャリア（人生）を映し出す「セルフアセスメント」を軸に、1対1でのキャリアカウンセリングやコーチングなどの「パーソナルプログラム」、グループで参加する「グループプログラム（セミナー、サロン等）」があり、それぞれが連動しています。また、通勤時やスキマ時間に気づきが得られる「動画ライブラリー」を100本以上用意しています。どのプログラムも、利用者が自分自身と向き合い、内省し、気づき、一歩踏み出すまでを

サポートします。一人一人がポジティブモチベーションを高め自律的に仕事に取り組むことが組織全体の生産性向上に繋がっていきます。QBOプログラムはオンラインで提供されますので、日本全国、世界中、通信環境さえあればどこからでもご利用いただけます。契約は法人との年間契約（サブスクリプション）で、長期間利用いただくことで、組織の変化を実感できると共に可視化されるデータを人財戦略に活用できます。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

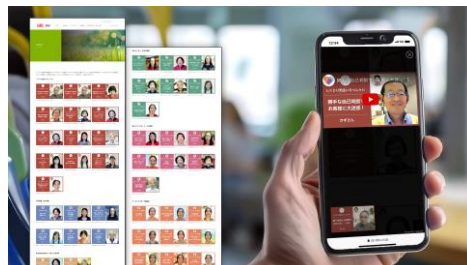
株式会社QBO 担当：森田 TEL：会社 03-6684-8609 MAIL：info@qbo.co.jp



ナビゲータとの個人面談



ウィークエンドセミナー



ライブラリー（動画集）

QBOマンスリーセミナー 「ワークエンゲージメントと組織活性化」

令和時代に成長発展するのは、“働きやすい会社”を越えて“働きがいのある会社”です。ひとりひとりが働く喜びを実感しながら、仲間、組織に貢献し、会社とともに成長していくためのヒントを毎月届けます。企業・組織で人材育成、組織活性化に取り組む方々を対象に、本年 1 月より 6 月まで毎月テーマを変えて開催します。ウェブセミナーですのでどこからでも参加いただけます（参加費無料）。

【QBOマンスリーセミナーURL】 <https://qbo.co.jp/seminar>

<QBOマンスリーセミナー シリーズ I>

ワークエンゲージメントと組織活性化

～個のポジティブモチベーションを引き出し成長する会社へ～

講師：植田寿乃（株）QBO ファウンダー、(有)Que 代表取締役



オンライン開催

2025年1月29日より 無料 マンスリーセミナー開催

ワークエンゲージメントと組織活性化

～個のポジティブモチベーションを引き出し成長する会社へ～



株式会社QBO
ファウンダー
植田寿乃



◆第一回 “働きやすい”会社から“働きがい”のある会社へ

2025年1月29日(水) 第1部 13時10分～13時50分 第2部 18時10分～18時50分(各部同内容)
令和時代は働きやすさだけでは足りない／会社へのエンゲージメント以上に大切なワークエンゲージメント／個人の仕事観の重要性／ワークエンゲージメントと生産性／ワークエンゲージメントと個人の幸せ

◆第二回 ポジティブモチベーションを引き出す人材育成

2025年2月13日(木) 第1部 13時10分～13時50分 第2部 18時10分～18時50分(各部同内容)
ワーカホリックとワークエンゲージメント／ポジティブモチベーションとチャレンジ精神／外的動機付けと内的動機付け／個人の成長を支える3つの関係／個人の成長とモチベーションの支援の重要性

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社QBO 担当：森田 TEL：会社 03-6684-8609 MAIL：info@qbo.co.jp

QBOプログラム説明会

攻めの健康経営のカギとなる QBO プログラムの使い方をデモンストレーション中心に具体的に説明します。

開催日：1月24日（金）、2月5日（水）、2月26日（水） ※いずれも同じ内容です

【QBOプログラム説明会 URL】 <https://qbo.co.jp/seminar/20250124-0226>



The banner features the QBO logo at the top left. To its right, it says '各回10名様限定' (Limited to 10 people per session) and '13:30~14:00' in large blue text. Further right, it says 'オンライン開催' (Online event). Below this, the dates are listed: '1 2025年1月24日(金) / 2 2月5日(水) / 3 2月26日(水)' with a small note '※各回同じ内容です。' (Same content for each session). The main title 'QBOプログラム説明会' is in large white text on a red background. Below the title, it says '～個人のワークエンゲージメントを向上し、企業の活力へと導く「人財化」支援サービス～'. At the bottom, there are several small images showing people and documents, and a photo of a woman with the text '株式会社QBO 取締役 ファウンダー CSO 植田寿乃' (Shino Ueda, Founder and CSO of QBO Co., Ltd.).

今後の展望

株式会社QBO 代表取締役 CEO 田村俊和

人的資本経営－人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方として注目を集めています。また、経済産業省と東京証券取引所が共同で「健康経営銘柄」を選出するなど、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する健康経営も注目を集めています。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や株価向上につながると考えられているからです。

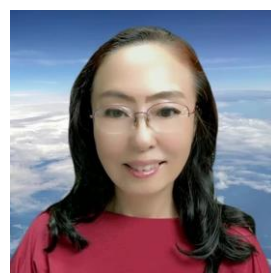


労働者が心身共に健康でイキイキ働くために一番大切なことは、身体の健康はもちろんですが、熱意、活力、没頭そして自律、貢献の心を持つ、すなわちワークエンゲージメントが高い状態になることにほかなりません。“攻めの健康経営”QBOプログラムを通じて企業の活性化に貢献していきます。

ご挨拶

株式会社QBO 取締役 CSO・ファウンダー 植田寿乃

25年間、多くの会社、組織の、ダイバーシティ推進、女性活躍、働き方改革、管理職の人間力（EQ）向上、働き方改革を、キャリアコンサルタントとして、研修講師として応援してまいりました。しかし、働きやすい会社≠働きがいのある会社、働きやすい会社≠生産性が高い会社、社員のワークライフバランス意識が高くなっても、働く意欲が停滞していく様子に、学校教育的な、平成の人材育成の限界を見ました。令和時代の最重要キーワードである『ワークエンゲージメント』の向上こそが、個人が生涯現役で働き続ける幸せの体感であり、組織の生産性が上げるトリガーだと考えます。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社QBO 担当：森田 TEL：会社 03-6684-8609 MAIL：info@qbo.co.jp

また、社内完結の閉じた守りの『人材開発』では現状維持に留まり、組織の枠を超え開いた『人財開発』こそが自律型人財を育て活かす道と考えます。QBO にオリジナルカリキュラム、アセスメントを全て移植し、オンラインにて、日本中の働く方々の活力を応援し、全ての企業が『ワークエンゲージメントカンパニー』となるために、働くひとりひとりを応援することを、私自身のライフワークとして取り組みます。

株式会社QBOについて

ワークエンゲージメント高め、活力にあふれた組織へ

ファウンダー植田寿乃（有限会社Q u e 代表、<https://que.co.jp>）

が 25 年間にわたり、上場企業、金融機関、自治体・公共団体、各種協会・団体を対象に実施してきた、個のモチベーションを高め組織の活性化する研修・講演メニュー、アセスメントツールをオンラインプラットフォームに展開した、「QBO プログラム」を法人向けに年間契約（サブスクリプション）で展開しています。



【会社概要】

社名 : 株式会社QBO（キューボ）
本社所在地 : 東京都港区北青山
代表取締役 : 田村俊和 / 取締役ファウンダー・植田寿乃
事業内容 : ワークエンゲージメント向上「QBOプログラム」の企画・開発・運営、人材教育・研修
設立 : 2024 年 7 月 29 日
ウェブサイト: <https://qbo.co.jp/>

◆報道関係の方からのお問い合わせ先

森田 潤(取締役 CIO)
電話 03-6684-8609
MAIL info@qbo.co.jp
問い合わせフォーム <https://qbo.co.jp/contact>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社QBO 担当 : 森田 TEL : 会社 03-6684-8609 MAIL : info@qbo.co.jp